

真・善・美

令和3年9月27日
市川市立新井小学校
校長 海老原 澄子
学校だより9月号③



<http://www.arai-syo.ichikawa-school.ed.jp/> (新井小⇒検索)

★ 7月に行われた学校評価の結果

7月に行った学校評価の結果をお知らせします。今年度もインターネットでまたは紙面にて回答していただき、76%の回答率となりました。(12月にもう一度アンケートを行いますので、ぜひご参加いただけますようお願いいたします。) ご協力に感謝いたします。

また、今年度より、保護者の方へのアンケートと同時期に児童にもアンケートを行い、児童の様子がつかめるようにいたしました。

市内平均を含めた結果が出揃いましたのでお知らせいたします。今回の結果につきましては全職員で共通理解し、子どもたちが楽しく安心して学校生活を送れるように努めてまいります。

また、記述にてご意見をいただいたものについては、後日ホームページに回答致します。ホームページへの掲載の準備ができましたら、メールにてお知らせします。

【考察】

「確かな学力」の向上

概ね昨年度よりポイントが上がっています。市平均と比べると同程度となっています。2の「興味を持って学習に…」が保護者、児童ともに相対的に低めでした。学校では、いろいろなことに興味を持って取り組む児童を目指して、目的意識をもって学習できるように学習活動を計画したり、図書資料やICT(タブレット・パソコン室)を活用して興味を持った時にすぐ調べ学習ができるような環境づくりをしたりしています。

「豊かな心」の育成

1の「学校が楽しい」が昨年度から5ポイント下がりました。昨年度から1年以上にわたって、行事の中止や制限のある生活が続いた影響が考えられます。2の「進んであいさつ」が5ポイント上がり、市の平均も上回りました。年間の目標に掲げ、学校とご家庭とが働きかけを行っている成果だと思われれます。継続して取り組みます。

「健やかな体」の育成

1の「すすんで体を動かしている」が昨年度からポイントが下がりました。コロナ禍で、活動に制限がある中なので致し方ない部分もありますが、児童の体力低下が心配です。短縄跳び等、個人で頑張れる運動に進んで取り組めるような働きかけをしていきます。また、4の「衛生週間が身につけている」がコロナ禍前よりも10ポイント以上、上がっています。感染防止のためにハンカチの携帯や手洗い指導を行い、ご家庭と協力してきた成果です。

「信頼される学校」づくりのために

4つの項目で昨年度より下がっています。このことを重くとらえ、真摯に改善に努めたいと思います。まず、学校の取り組みを知っていただくためにZoom懇談会・学校だより・ホームページのブログ等を活用していきます。ご意見等がありましたら学校に教えていただけると嬉しいです。

	評価項目	保護者※1		児童※2	市平均※3
		R2.12月	R3.7月	R3.7月	R3.7月
確かな学力	1 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	86%	86%	91%	88%
	2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	60%	62%	74%	65%
	3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	73%	77%	87%	
	4 お子さんは、各教科の学習内容が身についている。	83%	82%	89%	77%
	5 お子さんは、読書が好きである。	56%	60%	79%	
豊かな心	1 お子さんは、学校が楽しいと感じている。	89%	84%	83%	
	2 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	73%	78%	82%	76%
	3 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	87%	87%	91%	87%
	4 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	93%	94%	87%	93%
	5 お子さんは、自然や生き物を大切にしている。	90%	90%	90%	
健やかな体	1 お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	77%	75%	81%	77%
	2 お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気をつけて生活している。	87%	87%	95%	89%
	3 お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	84%	85%	91%	85%
	4 お子さんは、衛生習慣（ハンカチの携帯、手洗いの習慣など）が身についている。	85%	85%	74%	
信頼される学校	1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	85%	81%		87%
	2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	84%	82%		87%
	3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	85%	82%		87%
	4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。	65%	69%		75%
	5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	75%	70%		79%
ブロックの連携	1 学校では学習規律が保たれている。	82%	86%		
	2 学校は、積極的にオレンジリボンキャンペーン（いじめ撲滅運動）に取り組んでいる。	65%	66%		
	3 学校は、中学校区の幼稚園・小学校・中学校や地域と連携して教育活動を行っている。	69%	73%		
児童のみの項目	1 「あらいしょうがっこうのきょういくもくひょう」（あらいおんのむねにかいてあることばです）をしている。				87%
	2 じぶんには、よいところがある。				89%
	3 しょうらいの「ゆめ」や「もくひょう」をもっている。				79%
	4 じゅぎょうでは、じぶんの「かんがえ」や「おもい」をすすんで「はっぴょう」したり「ノートにまとめ」たりしている。				83%
	5 まいにちのしよくじは、すききらいなくたべている。				82%

※1：保護者 744 名中、563 名回答、回答率 76%

※2：児童 744 名中、691 名回答、回答率 93%、斜線部の代わりに「児童のみの項目」をアンケートしました。

※3：市川市内全 39 校（小学校 38 校、義務教育学校前期課程 1 校）の保護者アンケートの平均値
また斜線部を除き、「評価項目」は市内共通です。